

平成 31 年度 (2019 年度)

金沢大学大学院法務研究科

入学試験問題

小論文試験

**B 日程入試**

(注意)

1. 問題冊子 (表紙を含む) は 5 枚です。
2. 問題冊子は指示があるまで開かないで下さい。
3. 問題冊子と下書き用紙は持ち帰って下さい。
4. 解答は、鉛筆、シャープペンシル、ペン、ボールペンのいずれで記入しても構いません。

## 平成 31 年度（2019 年度）金沢大学大学院法務研究科入学試験問題

試験科目	小 論 文
------	-------

出典：小川仁志『「道徳」を疑え！自分の頭で考えるための哲学講義』

（NHK 出版新書、2013年）88～98頁

なお、出題に際して、原文が縦書きのものを横書きにする、表題を省略するなど、原文の一部に改変を加えてある。

問1 （下線部2）において、サンデルがどのような基準を立てているかを説明しつつ、なぜ「バットマンはいいけれども、バトラーの復讐劇はだめだ」という結論もきちんと導けるのか、300字以内で述べなさい。

問2 （下線部1）の事例において、どのように振る舞うのが「正義」だと考えるか。「嘘」をどのように理解するかに関する本文中に現れた様々な見解を踏まえて、あなたの考えを700字程度で述べなさい。

（下線部1）88頁8～10行目

（下線部2）95頁10～12行目